



年中夢求・夢の実現

宜野湾中学校だより



令和8年度

VOL.

7

学校長：宮里 里加子

14. JUL. 2026

1学期を振り返って

No.2 自治的活動編

本号では、宜野湾中学校の誇りである「生徒の自治の力」を紹介します。
まさに本校の「校風」を創り出し、伝統を引き継ぐ第一線で活躍している生徒達をお届けします。

より良い環境・未来を 自分たちで創る

校風は一朝一夕にして作られるものではありません。
それを皆んなで継続し守ってきたからこそ今につなが
っています。

○ 朝の景色をつくる、生徒会、部活動のボランティア

私たちが毎日気持ちいい朝を迎えられるのは、生徒たちの主体的な活動に支えられているからです。生徒会だけでなく、バレーボール部による「朝の坂道清掃」や、ソフトボール部による「あいさつ運動」など、誰かのために自発的に動く姿が、学校の爽やかな1日のスタートを創り出しています。



○ 伝統をバージョンアップ！生徒会からの力強いメッセージ

「宜野湾中といえば生徒会活動」。そう県内に名をとどろかせるほど、歴代の生徒会は「自分たちでよりよい学校を築くにはどうすればいいか」という問いを真剣に考え、行動してきました。今の生徒会も、その素晴らしい伝統を引き継ぐだけでなく、さらに自分たちらしい工夫を凝らしてバージョンアップさせています。

先日の1学期最後の朝会では、生徒会が作成した振り返り動画とともに、会長・副会長の3名から「みんなに伝えたいこと」として力強いメッセージが発信されました。

想いのこもった言葉の力は、すぐに全校生徒へと伝わりました。朝会が終わった直後から、それを聞いた周囲の生徒たちの行動にさっそく良い変化が現れたのです。

仲間の訴えを「聞いて、考え、どうすべきか自分で判断し、行動ができる」。そんな素直で頼もしい生徒たちの姿に、宜野湾中の確かな「自治の力」を感じた感動的な出来事でした。



★ 生徒会からのメッセージ ★

副会長 小濱 穂夏 最近、身なりが乱れている人が多くみられます。ネクタイ、リボンをつけていない人がたくさん聞いている人、とても目立っています。私たち3年生が入学した頃は、そのような人はほとんどみられませんでした。先輩たちが、今までつちかっていた伝統を私たちが終わらせてしまっているのでしょうか。身なりを整えることは簡単なことです。そんな、あたり前のことをあたり前にできる生徒になってみませんか。1人1人の小さな意識が素敵な宜野湾中をつくることにつながります。まずは、自分の身なりが正しいか見直してみてください。真剣にがんばっている人が、損をしない。全校生徒が何事にも真剣に取り組めば、全員が楽しめる学校をつくっていきましょう。	会長 牧志 格 わたしはあいさつは人と人を繋げるとても素晴らしいものだと思っています。あいさつを一言するだけで、そこから話が広がることだってあります。少し体が重い朝も、あいさつをすることで、軽くなることもあると思います。「宜野湾中学校」といえば、あいさつです！ そんな素敵な伝統を、僕たちで、しっかりとついでいきましょう！！あいさつをする、物を大切にする、身なりを整える、こんなあたりまえの一つのことごとくがとても大切です。自分だけばいばいですか？自分たちのグループだけ笑っていたらいいですか？もっと広い視野を持ちましょう！周りの気持ちを考えて行動し、これから、全校生徒で、さらに良い雰囲気を作っていきます。	副会長 新城 創介 休み時間の過ごし方を見ても、多目的のホールで走り回る人や、フロアで騒ぐ人が見られます。友達同士でわいわいすることは楽しいですが、気を付けてもらいたいことは、人に迷惑をかけるなということです。安全に、宜中生全員が気持ちよく過ごせるよう一人一人が考えて、休み時間を有意義な時間にしていきましょう。宜中生全員が、小さな一つのことにもけじめをつけられるようになると、学校生活が楽しくなると思います。自分たちの学校を自分たちで楽しくしていきましょう。
---	--	--

生徒会朝会で堂々と意見を伝えた彼らからのメッセージは、各学年フロアに掲示されています。三者面談にお越しの際に、保護者の皆様もぜひ お読みください！保健委員作成の動画も玄関モニターで発信しています！

【 保護者の皆様へ 】

1学期の間、学校の教育活動への温かいご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。生徒たちは日々の生活の中で、互いを思いやり、自分たちの学校を自分たちで良くしようと、確実に行動力を身につけています。どうぞご家庭でも、この1学期の頑張りをたくさん褒めてあげてください。有意義な夏休みを過ごし、2学期にまた一回り大きくなった姿で会えるのを楽しみにしています。